



掛川市長 榛村 純一



一層の医療充実のために



明けましておめでとございま

す。いつも掛川市立総合病院をご愛顧
くださいます。心より感謝申し上
げます。

待望の施設が 次々オープン

昨年は、春に統一地方選挙、秋に
は総選挙が行われ構造改革を訴えた
小泉政権が継続となりました。今後
は、三位一体改革などがどう進むか

注目されますが、イラク自衛隊派遣
が最大の課題です。

さて、昨年の掛川市は、九月に原
泉の森の都「ならここ温泉」がオー
プンし、十月には、待望の総合体育
館「さんりーな」が落成しました。
これで、市立中央図書館とあわせ、
頭と心と体と三つの体操の三大生涯
学習施設が揃いました。日本一温室
の加茂荘花鳥園も九月にオープン、
掛川にまた一つ名所が加わりました。
たといえるでしょう。

市制五十周年から 新都市誕生へ

本年、四月一日には、市制五十周
年を迎えます。これを記念し多くの
記念事業を実施しますので、五十年
の歴史を振り返りながら大勢のみな
さんのご参加をお願いします。

また、本年は平成十七年三月二十
八日の一市二町合併に向け、新都市
誕生への準備の年となります。そし
て、市の三大プロジェクトである、駅
前再開発ビル、や環境資源ギヤラ
リー「新エコポリス」や、「二十二世

紀の丘」、そして「道の駅」の実現を
図り、掛川市は新都市に向かって確
実に発展していきます。



患者中心の 医療サービスに

一方、医療の面では、一昨年の診
療報酬二・七%減額改定以来、病院
の経営環境はより一層厳しい状況に
あります。療養環境の快適性や医療
情報に対する患者さんのニーズに的
確にこたえるべく、一層の医療充実と
医師の確保など、経営の健全化に努
めます。

昨年は、七代目院長に五島一征副
院長が就任し、地域連携室や治験管
理室などを開設しました。医療機器
では、最新のヘリカルCTや放射線
室増築工事を完了し心血管を撮影す
るアンギオ装置も導入しました。

本年も、より高度な医療と「愛3
65日」を合い言葉に病院五族の
チームワークで、地域のみならずま
から全幅の信頼を寄せられるよう専心
努力いたします。

ますますのご愛顧、ご支援をよろ
しくお願い申し上げます。